

日本人が2年連続カラオケ世界チャンピオンとなる快挙を達成 『KARAOKE WORLD CHAMPIONSHIPS 2017』 デュエット部門日本代表の海藏 亮太さん、齊藤 伶奈さんがカラオケ世界1位に —決勝戦ではC&K「Y」を歌い上げ観客を魅了—

株式会社第一興商が日本代表として選出した海藏 亮太(かいぞう りょうた)さん(27歳/愛知県)と齊藤 伶奈(さいとう れな)さん(26歳/千葉県)が、フィンランド・ヘルシンキで2017年11月14日から11月18日(現地時間)まで開催されたカラオケの世界大会「KARAOKE WORLD CHAMPIONSHIPS (以下、KWC) 2017」において、デュエット部門で見事世界No.1に輝きました。



KWCは、世界各国代表のアマチュアシンガーによるカラオケ世界大会です。第1回の2003年以降毎年開催されており、日本は2012年より参戦しています。2013年は田中 照久さんが日本人として男性部門初優勝を果たしたほか、昨年は海藏 亮太さんが同部門優勝を成し遂げています。

フィンランド・ヘルシンキで開催されたKWC2017には、18カ国が参戦。厳しい予選を勝ち抜いたソロ38名、デュエット12組のアマチュアシンガーたちが、これまでにない激戦を繰り広げました。その結果、昨年男性部門で優勝を果たした海藏 亮太さんと2015年に女性部門で日本代表として出場した齊藤 伶奈さんのペアが、デュエット部門で世界チャンピオンの座に輝きました。2人は、1回戦で椎名林檎&トータス 松本の「目抜き通り」を、2回戦ではクリス・ハートの「I LOVE YOU」を歌い上げ、決勝戦に進出。決勝戦ではC&Kの切ないバラード曲「Y」を熱唱し、会場は感動の渦に包まれました。

【海藏 亮太さんコメント】

率直にうれしいです。強豪ぞろいの中、デュエット部門に日本代表として出場するのはプレッシャーでしたが、会場でさまざまな国の人と異文化交流をするうちに、純粋に歌って楽しむことが大事だと気づき、精一杯楽しむことができました。

【齊藤 伶奈さんコメント】

優勝できたなんて今でも信じられません。カラオケは日本で生まれた文化なので、歌に秘められた力を日本人としてアピールできたのではないかと思います。

当社は、メインスポンサーとしてKWCを盛り上げています。日本発祥の文化であるカラオケは今や世界中で親しまれています。カラオケのリーディングカンパニーとして、これからもカラオケ文化の振興を図っていきたく考えます。

■ KWC – Karaoke World Championships
<http://www.karaokeworldchampionships.com/>